

奥羽大学歯学部附属病院 地域医療長期研修プログラム（Cプログラム）

臨床研修プログラム責任者

研修プログラム責任者 清野晃孝

臨床研修プログラムの特色

協力型臨床研修施設において、高頻度疾患を多く経験し、地域医療を実践する。大学病院では、特殊症例や高度医療への対応能力を養い、臨床教育セミナー、症例報告、研修協力施設での地域医療を通して幅広い研修を行う。

臨床研修の目標

奥羽大学歯学部附属病院歯科医師臨床研修プログラムでは、生涯研修の第一歩として、患者中心の全人的医療を理解し、すべての歯科医師に求められる基本的な診療能力（態度、技能および知識）を身に付けることを目標とする。

研修歯科医定員

5名

研修歯科医の指導体制

研修歯科医は附属病院に所属する。協力型臨床研修施設には在籍型出向の方式をとる。研修指導には附属病院で定められた指導歯科医および協力型臨床研修施設の指導歯科医が当たる。研修管理委員会および臨床研修責任者が連携して指導管理を行う。

研修管理委員会の名称

奥羽大学歯学部附属病院研修管理委員会

参加施設の概要

管理型臨床研修施設

施設名	奥羽大学歯学部附属病院
所在地	福島県郡山市富田町字三角堂 31-1
臨床研修施設長	杉田俊博
研修管理委員会委員長	山森徹雄
事務部門の責任者	中葉利男

協力型研修施設・研修協力施設

ホームページ「研修施設一覧」をご参照ください。

研修期間割り

4月～6月	奥羽大学歯学部附属病院
7月～2月	協力型臨床研修施設
3月	奥羽大学歯学部附属病院
〈備考〉	福島県立矢吹病院、福島県太陽の国病院、富士病院、磐梯町医療センター、生愛会中央医療クリニック、生愛会ナーシングケアセンターおよびその他の研修協力施設において、輪番制で研修（通年で1ヶ月以内）を予定。